

よしかわ 議会だより

NO.157

平成25年5月1日



発行：吉川市議会

編集：吉川市議会広報委員会

〒342-8501 吉川市吉川二丁目1番地1

TEL & FAX (982) 9421

http://www.city.yoshikawa.saitama.jp



美南小学校竣工記念式典（8ページに写真説明があります。）

平成25年度予算がスタート

市役所へパスポート申請・交付窓口を開設、

新庁舎建設基本計画の策定・建設設計実施へ

3月定例会の概要

3月定例会は、2月26日から3月21日までの24日間にわたり開催されました。

「平成25年度吉川市一般会計予算」をはじめとする市長提出議案38件は、すべて原案のとおり可決・同意し、委員会・議員提出議案は、8件を上程し、7件を可決しました。

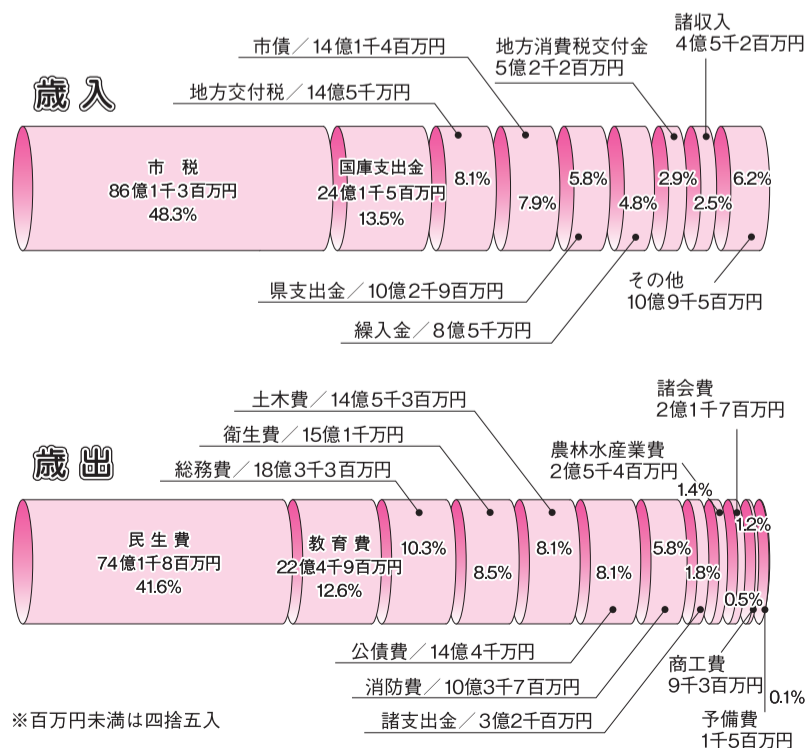
また、3日間にわたり行われた「市政に対する一般質問」では、14人の議員が市政全般にわたり、市の見解をいただきました。

市長提出議案

平成25年度予算を可決

一般会計の予算額は、178億4000万円（前年度比8.4%減）となり、国民健康保険、下水道事業、農業集落排水事業、介護保険、後期高齢者医療の各特別会計の予算総額は、119億9721万円（前年度比3.9%増）となっています。

●一般会計 178億4千万円



※百万円未満は四捨五入

●特別会計

(単位：千円)

会計別	予算額
国民健康保険	7,620,898
下水道事業	946,625
農業集落排水事業	30,763
介護保険	3,015,548
後期高齢者医療	383,377

●水道事業会計

(単位：千円)

収益的収入及び支出	予算額
水道事業収益	1,402,791
水道事業費用	1,386,964
資本的収入及び支出	予算額
資本的収入	375,942
資本的支出	777,650

*不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てん。

今号の主な内容

- 平成25年度予算がスタート……………①
- 市長の施政方針に会派代表者が問う……………②
- 答えて市長！一般質問……………③
- 常任委員会の審査から……………④
- 審議結果・編集後記……………⑤
- ……………⑥
- ……………⑦
- ……………⑧

市長提出議案

次ページへ続く



今年度、こんな事業が実施されます…… 平成25年度の新規事業の一部をご紹介します。

児童健全育成事業

ホームスタート事業委託料
135万3000円
子育ての先輩ママが、未就学児のいる家庭を訪問し、子育てを支援します。

予防接種事業

任意予防接種委託料
531万7000円
乳幼児・小学生を対象にインフルエンザ予防接種経費の一部(千円)を支援します。



防災対策事業

災害用便槽整備工事費
993万7000円
平常時はベンチ、災害時はトイレとなるベンチトイレを旭、吉川、三輪野江、関小学校に整備します。
家具転倒防止金具取付補助金
100万円
高齢者や障がい者世帯の家具転倒防止金具取付経費の一部を支援します。

農業後継者確保育成事業

農業チャレンジ吉川塾推進事業費
118万4000円

橋りょう維持補修事業

橋りょう長寿命化計画
策定業務委託料
2257万5000円
老朽化した社会基盤の修繕を計画的に進めるため、橋の長寿命化計画を策定します。

学校給食センター施設整備事業

用地購入費
1億688万5000円
敷地造成工事費
3875万3000円
第一学校給食センター建設用地の造成工事に着手します。

旅券事務事業

旅券事務事業費
627万4000円
10月より、市役所の窓口でパスポートの申請・受け取りが可能になります。



新庁舎建設推進事業

新庁舎建設設計委託料
3097万3000円
平成28年度の竣工に向け、基本設計に着手します。

討論

一般会計予算について、4名の議員が討論を行いました。その概要を討論者が要約してお知らせします。

対

日本共産党吉川市議員団
佐藤 清治

一般会計当初予算の中で栄小
学校体育館の耐震・大規模改修
などの学校施設改善、子どもイ
ンフルエンザ予防接種費用の一
部助成などは評価できます。

しかし、交通弱者対策、老人
性肺炎球菌ワクチン予防接種へ
の助成、国保会計への繰り入れ
額を増やし支払える国保税にす
ること、小中学校普通教室への
エアコン設置、市道の舗装率
63・4%は低すぎることなど市
民要望に積極的に応え、施策の
改善が求められています。

賛

公明党吉川市議員団
互 金次郎

注目・評価すべき点として、
①保育所と児童保育室の窓ガラ
ス、蛍光灯飛散防止対策や中曾
根小学校と中央中学校の体育館
照明器具落下防止工事など非構
造部材に対する耐震対策

②家庭訪問型子育て支援「ホ
ムスタート事業」の実施や小児
インフルエンザ予防接種の助成
③いじめや不登校対策として期
待される「よりよい学校生活を
送るためのアンケート」事業
④本年10月実施予定のパスポ
ートの申請受付と交付窓口の開設
を挙げ賛成します。

賛

市民改革クラブ
稲垣 茂行

備蓄倉庫・耐震性貯水槽・災
害用便槽等の整備をはじめ、学
校及び保育所の照明器具落下防
止対策等、防災対策が前進。下
河岸ポンプ場の排水ポンプ交換
や橋の長寿命化計画策定も。子
育て支援では、美南小学校内に
子育て支援センターと児童保育
室を開設。ホームスタート事業
が開始。魅力あるまちづくりで
は、第5次総振に沿った武操跡
地及び周辺開発地区63ヘクタ
ールの開発が進行。課題はフロ
アデザイン推進活動の即時停止

賛

自民・みらい
中嶋 通治

歳入については武蔵野線跡地
の課税等により増収が見込ま
れます。歳出は栄小学校体育館
の耐震補強、大規模改修、新庁
舎を市民サービスの拠点として早
期着工。福祉は美南小学校へ子
育て支援センターや児童保育室
を併設、新たにホームスタート
事業の実施、教育は関小学校の
プールの改修等、新駅周辺は事
業計画策定、越谷吉川線の大場
川東の用地買収、橋の設計等パ
ランス良く効果のある財源活用
をされています。

市長提出議案

前ページから続き

国から地方へ

地域に合う施策展開可能に

「地域の自主性及び自立性を
高めるための改革の推進を図る
ための関係法律の整備に関する
法律」(地域主権改革一括法)
が平成23年4月及び8月に公布
され、これまで国が全国一律に
定めていた各種基準(義務付け・
枠付け)の見直しや条例制定権
の拡大、都道府県の権限の市町
村への移譲が行われることとな
りました。

これを受け、市では独自に条
例を定めることとなりましたが、
今定例会に上程された議案(条
例)は、すべて可決されました。
【主な議案】

▼吉川市指定地域密着型サービ
スの事業の人員、設備及び運営
に関する基準を定める条例
介護が必要となっても、住み
慣れた地域で生活ができるよう、
平成18年度に創設された「地域
密着型サービス」のうち、「要
介護」の認定を受けた方が利用
する指定地域密着型サービスの
事業の人員、設備及び運営の基
準について定めるものです。

▼吉川市指定地域密着型介護予
防サービスの事業の人員・設備
及び運営並びに指定地域密着型
介護予防サービスに係る介護予
防のための効果的な支援の方法
に関する基準を定める条例
「地域密着型サービス」のう

ち、「要支援」の認定を受けた
方が利用する指定地域密着型介
護予防サービスの事業の人員、
設備及び運営や指定地域密着型
介護予防サービスに係る介護
予防のための効果的な支援方法
に関する基準を定めるものです。
▼吉川市移動等円滑化のために
必要な道路の構造に関する基準
を定める条例
高齢者、障がい者等の移動等
の円滑化に必要な道路の構造に
関する基準を定めるものです。

市職員の定年、一律60歳に

市職員の定年は60歳ですが、
調理員、用務員、守衛の定年は、
これまで63歳となっていました。
この不均衡を解消するため、
調理員等の定年年齢を段階的に
引き下げ、平成27年度から一律
60歳が定年となるよう改正しま
した。

人事案件

◆教育委員会委員

染谷宗孝氏の後任に、染谷行
宏氏(任期・平成25年4月1日
～9月30日まで)が任命されま
した。

◆人権擁護委員

戸張美枝氏の後任に、森田扶
美子氏(任期・平成25年7月1
日～平成28年6月30日まで)が
推薦されました。

市長が施政方針を報告

会派代表者が問う！

市長の平成25年度施政方針に対し、会派の代表者が質問を行いました。その概要を質問者が要約してお知らせします。

日本共産党吉川市議員団

遠藤 義法

自民・みらい

松崎 誠

施政方針の概要

- **災害から市民の生命と財産を守る**
家具転倒防止金具取り付け支援、小・中学校等への災害用便槽の整備など、ソフト・ハードの両面から対策を強化します。
- **子育てしやすいまちをつくる**
ホームスタート事業や乳幼児・小学生のインフルエンザ予防接種費用の一部助成などに取り組みます。
- **まちの住みよさと魅力を高める**
吉川美南駅周辺地域について、駅と一体となった複合新拠点の形成に向け、土地区画整理事業の早期事業化を目指します。

議員提出議案

吉川市議会初！

歯科口腔保健推進のため

議員提案により条例制定

歯科疾患の予防等による口腔の健康保持の推進に関する基本理念等を定めた「歯科口腔保健の推進に関する法律」が、平成23年8月に施行され、埼玉県においても同年10月に条例が施行されてきました。

市においても、基本理念を定め、市、市民、事業者等の責務を明らかにすることにより、市民の生涯にわたる健康の保持及び増進に寄与することを目的とした「吉川市歯科口腔保健の推進に関する条例」を議員提案により制定しました。



意見書

今定例会では、5件を上程し、次の4件を可決、内閣総理大臣等へ提出しました。

- ◆ プラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書
- ◆ 35人学級実施を求める意見書
- ◆ 「原発事故子ども・被災者支援法」の対象地域指定基準を早期に定めることを求める意見書
- ◆ 生活保護基準に係る級地引き上げを求める意見書

意見書とは…

市民にとって重要なことが、国などの仕事のため、市では解決できない時があります。そのような時、国会や関係行政に議会の意見をまとめた文書（意見書）を提出する事ができます。意見書の提出は地方自治法で定められた地方議会の権限の一つです。

政務調査費から

政務活動費へ

地方自治法が一部改正されたことに伴い、「吉川市議会政務調査費の交付に関する条例」を改正し、政務調査費の名称を政務活動費へ変更しました。

また、使途について、これまで認められていた「調査研究」以外に「その他の活動」を加え、議長が使途の透明性の確保に努めることを条例に明記しました。

吉川市では、1人1カ月あたり2万円の政務活動費が各会派（所属議員が1人の場合を含む）

（問）デフレ脱却には国民の所得を増やすことが必要。デフレの最大の要因とその打開策、安倍政権のデフレ脱却策の見解は。
（答）市長 国民や企業の将来不安が最大の要因、安倍政権のデフレ脱却策は一定の評価をしているが、国債増発に伴う金利の上昇や個人所得の上昇を伴わない物価高では困る。

（問）木造住宅耐震化はすすんでいない。耐震化工事と住宅リフォーム助成をあわせるなど総合的な防災対策の取り組みをすべき。
（答）市長 平成25年度は家具転倒防止金具取り付け補助金の創設、耐震化補助金を増額して促進していく。住宅リフォーム助成制度は現在のところ考えてない。

（問）橋などの長寿命化対策や防災・減災対策の基本的な考えと実施に必要な財源確保策は。
（答）市長 平成25年度は、172の橋の点検を行い、調査をもとに修繕計画を策定する。財源は、国の交付金を活用していく。

（問）吉川橋の架け替えに伴い、市内の交通渋滞の悪化が危惧され、かつて自民党市議団として車両通行可能な仮橋の設置を県に要望してきたが、現在の状況と工事の着手時期について伺いたい。
（答）市長 工事前仮橋を活用し、歩行者と自転車のみが通行できる計画で進められてきたが、現在と同様の車両も通行できる仮橋の設置を検討することとなった。今後、詳細設計を進め平成25年秋頃に工事着手したいと越谷県土整備事務所から聞いている。

（問）高齢者が心身共に健康である間に介護予防活動に参加するためには、行政の積極的な働きかけが必要と考えるが、今後どのように進めていくのか。
（答）市長 地域型介護予防事業の普及に、より一層努めるとともに、4月から開校する美南小学校内の美南地区高齢者ふれあい広場で実施するふれあいデイサービスの拡充に努めていく。

（問）「住みやすさ日本一」をめざしたい。心意気には共感。目標を明確に。職員の構え、備え、市民の共有感も大切。新庁舎建設はそのシンボルとなる事業。未来を先取りした21世紀型の発想、決断が必要だ。思いとスケジュールについて説明を。PFI事業にする学校給食センターについても伺いたい。
（答）市長 市民の方々が吉川に住んで良かったと思えるように、次世代を育み、活力に溢れた安全で快適なまちづくりを目指したい。市民とともに創る姿勢を大切にし、組織、体制も必要に応じ見直す。新庁舎は市民サービス向上、防災拠点として早期に実現。環境共生や市民協働推進の機能、経済的で合理性にすぐれた庁舎をめざす。今年度の早い時期に基本計画、そして設計に着手。給食センターはPFIでのコスト、サービスの有効性に期待。今年度用地購入、造成。28年度運営の考えです。

（問）小中学校の校舎・体育館の耐震補強と大規模改修はこれで全校終了か。また、照明器具等の落下防止対策を中曽根小学校、中央中学校と行うが、他校は大丈夫か。
（答）市長 平成25年度栄小学校、26年度吉川小学校の体育館耐震補強工事、照明器具等の落下防止対策で全て終了となる。

（問）ホームスタート事業の内容と実施時期。また、関係機関とはどの様な機関か。
（答）市長 未就学児のいる孤立しがちな家庭を一定のノウハウを身に着けた地域ボランティアが訪問して児童虐待などを防止する新しい事業である。社協や2か所の子育て支援団体と協議会を作り推進、4月より実施していく。

（問）乳幼児や小学生のインフルエンザ予防接種費用の一部助成制度の内容は。
（答）市長 乳幼児や小学生の罹患率が高く重症化しやすいため、1000円を助成していく。

答えて市長！

一般質問

今定例会では、14名の議員が市政全般にわたり、市の見解をいただきました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は6月上旬となる予定です。

生活道路の安全確保へ

ゾーン30や交差点を検討

降旗 聡

① 快適な道路網の整備について、①上第二大場川側道は、ウニクス開業により生活するうえでの利便性が向上した反面、交通量が増えています。歩行者・自転車などが安全に通行できる具体的な施策はありますか。

② 住宅街でのゾーン30の設置とJAさいかつから県道越谷流山線の大型車の規制の考えについて。

③ JAさいかつの交差点、栃木銀行交差点、平沼一丁目交差点の歩行者用信号増設について。

④ 都市建設部長 ①この道路は6メートル道路として計画している。路線として幅員確保を行うため、道路後退の協力を進めたい。整備時期については用地交渉を踏まえ検討していく。サンフィールド南側交差点部については、安全に通行できるように検討する。

⑤ 市民生活部長 ②平成27年度から2力年で2力所を整備目標としている。交通事故発生状況

や交通状況などを踏まえ、警察署と連携を図り、地域住民と協議を行って実施していきたい。

③ JAさいかつと栃木銀行の交差点については、平成24年度に警察へ要望している。平成25年度も引き続き要望していく。平沼一丁目については調査する。

産業まちづくり地域のあり方と高齢化社会の移動支援

中村 喜一

① AEDは設置が目的ではなく非常事態に備える活用訓練の普及が課題ではないか。

② 市長 いざという時にAEDを適切に操作できることが市民の命を守るために大切と認識。今後も講習の充実に努めていく。

③ 三輪野江地域に土地利用変更の動きがある。秩序ある開発のためビジョンを定めるべき。

④ 市長 新たな開発ビジョンを示すのは、三輪野江地域が産業まちづくり地域に位置づけられた経緯から難しいが、無秩序な開発とならないよう住民と行政が連携していく。

⑤ 須賀地域の中川堤防改修後



中川の堤防工事

には河川敷スペースの活用策を検討するべきではないか。

⑥ 市長 工事後に確保される河川敷スペースは貴重な公共空間であり、水辺空間を活かした施設整備などを市の整備方針としていく。

⑦ 高齢化社会における移動支援は、甲州市などで導入が進んでいるオンデマンドバスなどの費用と効果に選れた先進バスシステムの導入を検討すべき。

⑧ 市長 高齢化は着実に進んでおり、日常生活における移動手段の確保が重要になってくる。これまでの路線バスの利便性向上に合わせ、バスと自家用車の間を埋める新しい交通手段についても調査研究していく。

⑨ 川端地域「新きぼり」の整備計画の進捗状況は

高齢者肺炎球菌ワクチン

接種の助成を

小林 昭子

① 県内約7割の自治体が既に独自助成をしている。年間患者数100万人、死亡数30万人。助成して接種を勧めよ。

② 市長 厚労省予防接種部会で定期化に向けた論議がされている。国の動向を注視していく。

③ 原発事故2年の吉川 ④ 全国101地区「放射能汚染状況重点調査地域」に指定されている吉川市。今からでも、「線量マップ」の作成、「家庭菜園野菜の線量測定」支援、市内「街・区指定地域」の宅地内除染を支援し、さらに線量を下げ

る施策をすべきではないか。

⑤ 政策室長 除染の時期は終了し、今後はモニタリング（測定）中心の時期と考えている。

⑥ 川端地域「新きぼり」の整備計画の進捗状況は

⑦ 都市建設部長 調査の委託結果（3月）後、平成25年度中に実施計画を策定する。新年度は

3力所暗渠敷設替えをする。

◆生活道の改善をすすめよ

① 三輪野江1の45地先②常磐道南③三輪野江1045地先④三輪野江1079の1地先いずれも10年以上待っている。

⑤ 都市建設部長 ①②状況を見ながら対応。③④早急な対応は困難。砂利対応でお願いしたい。

徴収力を高めるための

取り組みを

稲垣 茂行

① 税に対する認識と認意は。② 市長 適正な課税と公平な徴収は必要不可欠と考えている。

③ 自主財源の確保と税負担の公平性担保のために、市税の徴収率を高めることは重要課題と認識。

④ 滞納者数と差し押え件数。⑤ 滞納者数 平成23年度決算では滞納者3460人。差し押え件数520件で約7千4万円を徴収。文書・電話による催告及び滞納処分として、財産差押えを実施。

⑥ 徴収率が上がらない理由は、①職員の意識②徴収体制・仕組みの不備③各担当部署がルーチン業務に追われ、滞納整理や債権回収に手が回らないのでは。

⑦ 市長 職員は土日、夜間も最善を尽している。課税と徴収の組織を分け、積極的に調査し差し押えできるものはやっている。

⑧ 「滞納率を下げ、徴収率を

上げた」というのは、全国の自治体の共通の課題。船橋市や秦野市等成果を上げている自治体の取組に学ぶべきでは。

⑨ 市長 先進地の事例を紹介されたが、現在の業務の中で課題を精査し改善について取組んで行きたい。組織についても、今後の組織の見直しに合わせ検討したい。

⑩ 政策室長 徴収力アップの為には、課題を検討し人事ローテーションや配置を考えるべき。

優先調達で障がい者の自立と就労支援の更なる充実を

互 金次郎

① 「障害者優先調達推進法」が本年4月から施行されます。現在、自治体が商品の購入や業務委託をする際は、競争入札による契約が原則です。民間企業に比べ競争力の弱い障がい者就労施設が契約するのは難しいのが実情です。このたびの法律により、自治体には「障がい者就労施設等の受注機会の増大を図るための必要な措置を講ずる」とされ、調達目標や調達方針を策定するなどの努力義務が課せられています。

② 市長 当市における優先的発注を行う事業所は、「吉川フレンドパーク」と「ひだまり」です。今後は、各障がい者就労施設等との連携強化及び地域内の状況把握に努め、実情に即した方

③ 川端地域「新きぼり」の整備計画の進捗状況は

④ 都市建設部長 調査の委託結果（3月）後、平成25年度中に実施計画を策定する。新年度は

⑤ 須賀地域の中川堤防改修後

⑥ 高齢化社会における移動支援は、甲州市などで導入が進んでいるオンデマンドバスなどの費用と効果に選れた先進バスシステムの導入を検討すべき。

針を策定し、障がい者の就労機会の確保に取り組みます。

◆「市政情報・広告モニター」事業の活用で自主財源確保を

問 市の財政負担もなく実施できる「市政情報・広告モニター」事業を活用し自主財源の確保を図っては。

答市長 広告事業者の参入意欲も確認の上、新庁舎も含めた公共施設への設置を検討します。

官民共同で「吉川市民ガイドブック」の発行を

五十嵐 恵千子

問 行政の主な制度や手続き、公共施設の案内図など、市民の生活に役立つ情報を整理して掲載した「市民ガイドブック」を官民共同で自主財源確保に努め作製し、全戸へ配布を。

答政策室長 情報の即時性を担保できるか、また、広告収入が見込めるか、調査・研究します。

問 ①ホームページで行政情報を見ている割合は。②紙ベースで情報を望む市民へ、市制施行20周年記念に作製する市勢要覧に併せて掲載しては如何か。

◆協働事業提案制度の推進を

問 当制度を創設するに至った背景と市民に期待することは。

答市長 見過ごされやすい地域課題を、市民の新たな発想や手

法を活かし市との協働により課題解決に取り組むことで、地域コミュニティ意識の高揚に繋がることから創設。今後、市民へ説明会、提案募集、審査などを経て翌年度の実施となります。

◆子宮頸がん・胃がん予防は

問 ①接種と検診の向上を。②ピロリ菌除菌治療が保険適用となった今、予防対策向上を。

答市長 ①中学1年生女子全員へ個別に接種勧奨を実施。②医師会の協力を得て実施把握に努めます。

美南小学校通学路に信号機、横断歩道の設置を

小野 潔

問 美南小学校通学路予定の美南5丁目交差点に信号機と横断歩道を開校までにとの声を受け、市では吉川警察へ設置の要望をし、4月の開校に間に合わせとの回答があったということですが、430名の児童中410名が利用する交差点、設置がされない

と280名からの児童が迂回をよぎなくされます。保護者の方、学校関係者も大変に困っているとの声を多く聞きます。市が要望を行った経緯、経過と吉川警察の回答の内容を詳細に、また今後の展望については。

答市民生活部長 市長も吉川警察へ直接出向いて要望した。早期設置要望に努力したい。



横断歩道が設けられ、今後は信号機設置が待たれる

◆ご当地ナンバープレートの作成・交付を

問 原動機付自転車のナンバープレートに「なまりん」等キャラクターをモチーフとした、郷土色あふれたご当地ナンバーとして、作成交付する事業を平成28年度、市制施行20周年記念事業としては。

答市長 市制20周年を一つのきっかけに検討したい。

SNSを活用した情報発信の活用に関して

稲葉 剛治

問 広報誌のような紙媒体、回覧板、掲示板、市HP等と連動した、Facebook等ソーシャルメディアの活用を吉川市としてどのように検討しているか。

答市長 組織として一体性の保ち方等の課題もあるが、災害や観光情報等の情報共有が出来ると考えている。慎重に調査研究

していききたい。

◆公園キャンプ場を併設した道の駅設置について

問 「吉川のブランド戦略」という視点を持ちオリジナリティを持った市内外のコミュニティセンターの場、お子さんから高齢者まで楽しめる場となればと考えるがいかがか。

答市長 地場産の販売、PR、交流の場、地域の方のコミュニケーションの場として、今後可能性を含めて検討していきたい。

問 機能を備え、地域性を活かした公園キャンプ場併設の「道の駅」を提案したいがどのように考えるか。

答都市建設部長 公園とキャンプ場の併設の際には大規模な敷地や専門施設が必要になってくると考えられる為、現状では難しい。

駅前市民サービスセンターのサービスの充実について

加藤 克明

問 駅前市民サービスセンターにも駐車スペースを確保すべきでは。

答総務部長 駅前市民サービスセンターの利用者は、自転車あるいはバス等の公共交通機関を利用される方が多いので、駐車スペースの確保については、今

後、有料駐車場の活用などを含め、研究していく。

問 平成25年10月より旅券発行業務がスタートする。このサービスセンターでも実施すべきと考えるがいかがか。

答総務部長 県バスポートセンターへ発送する集配業務は、各市町1カ所、本市では、市役所を指定しており、駅前市民サービスセンターで旅券発行業務を行った場合、申請書類を市役所へ移動することが必要となり、セキュリティや防犯上の問題が大きいことから、実施は難しい。

問 平日申請が難しい方への休日や夜間の受付については。

答総務部長 県バスポートセンターと外務省の「旅券システム」が稼働している時間が、平日の9時から16時30分までとなっております。適正な審査が行えないため実施は困難。土・日は交付のみ行うが、夜間の受付は、開設後の状況を見ながら対応していく。

小中学校普通教室へエアコン設置を

遠藤 義法

問 最高気温35度以上の猛暑日が過去最多を数えています。猛暑は子どもたちの学習環境にも影響を与えており、早急にエ

アコンを設置すべきと考えますが。

答教育長・教育部長 暑さ対策として全普通教室へ扇風機を設置している。エアコン設置は現在考えていません。教室の温度は測定していませんが、今後計測していききたい。

◆スポーツ施設の拡充を

問 スポーツ人口・団体数から施設は不足しており、現状と施設拡充の計画を伺います。

答教育長 当市の施設は屋内が13施設、屋外が12施設、スポーツ団体は108で土・日の利用が多い。中学校は部活が優先されており、大人は譲り合って利用できるようお願いしている。

◆市民の健康と公的医療を守るために

問 安倍首相が参加表明するTPPは「非関税障壁」撤廃から国民皆保険制度がなくなる懸念があります。市長の見解は。

答市長 我が国の皆保険制度は最も大切な守るべき原則であると認識しており、TPP交渉にあたってはこの原則を揺るがすことがないよう強く要望する。

答えて市長！一般質問

次ページへ続く

答えて市長！一般質問

前ページから続き

国保制度の改善は

佐藤 清治

問 埼玉県は平成27年度から保険財政安定化事業の対象医療費が1円以上になることで財政面での広域化が実現するとして平成25年、26年の支援化方針を策定することだが、広域化で本当に改善は図られると考えているのか。

答市長 保険税負担の平準化が図られると共に保険財政の安定的な運営が図られる。

問 市議団が毎年行っているアンケートでも国保税の引き下げを望む声が第一位となっている。引き下げの考えは。

答市長 国民健康保険税を引き下げるのは困難である。

◆南中学校プールの改善は

問 中央中学校については屋根を取り払い、工事等も行われてきたが南中学校について改善が急がれるが。

答教育部長 施設の状態をみながら整備については考えていきたい。

◆障がい者認定証の発行は

問 平成14年の議会で認定証の交付に積極的に取り組むよう求め、その後何回も取り上げ、認定証も発行されるようになった

が現状と今後の取り組みは。

答健康福祉部長 平成24年2月25日現在、新規の認定者248名に対し障がい者認定は97名、平成23年度は186名に対し124名、平成22年は228名に対し75名です。

生活保護基準引き下げ

市民生活への影響は

高野 昇

問 「最低生活ライン」である保護費の引き下げは、保護受給者だけでなく、地方税の非課税基準、医療や介護の保険料の減免制度、就学援助の給付基準等福祉・教育・税制など多くの適用基準に連動する。引き下げ中止を求めるときではないか。

答市長 政権交代前から検討されてきたもので、現段階で中止を求めるものではない。

問 市の低所得者向け支援制度で、生活保護基準を参照している制度の数と利用者数は。

答市長 生活扶助基準の引き下げは、多くのサービスに影響を及ぼすと考える。生活保護基準を参照している市独自のサービスはおよそ20あり、利用者の多い制度では、下水道使用料の減免が155世帯、高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担が66人、成人の健康診査とガン検診が50人などです。



市と商工会の共催による「住宅なんでも相談会」

◆住宅リフォームに助成を

問 助成制度実施自治体は、8年間で6倍以上に増え、全自治体の3割、533自治体、埼玉県内では、48・4%、31自治体で実施されている。(全国商工会調査)市民も望んでおり、吉川市でも実施を。

答市長 住宅相談会や耐震助成等を実施しており、リフォーム助成実施の考えはありません。

武操跡地は

税込1億1千万円

伊藤 正勝

問 新駅と一体開発の武操跡地は9月一括売却に。平成25年度に早くも1億1千万円余の税収が見込まれている。今後の見込みと合わせて駅南(美南)、きよみ野、中央土地区画整理の概況は。

答総務部長 跡地は今後の進出

の推移にもよるが、年間で固定資産税1億3千万円、都市計画税3千万円。計1億6千万円程度。駅南は固定資産税2億9千万円。都市計画税4千万円で計3億3千万円。きよみ野の固定資産税は2億1千万円、中央土地は1億9千万円程となっている。

問 第5次総合振興計画では三輪野江の白地地区(農振法適用除外)と須賀・榎戸地区を「新産業まちづくり」のエリアに位置づけた。つくば沿線の守谷では大規模なビール工場が進出。税収は年間10億円。400人の雇用を生み出している。吉川のエリアも周辺環境の変化で利用価値は高まっている。各種の法人や企業のパワーに委ねる形で大型の施設や工場を呼び込むことを検討してはどうか。

答市長 市施行で検討している。新駅周辺63ヘクタールは現在、県と調整中であり、埼玉テクノポリスの拡幅整備も計画している。「新産業まちづくり」のエリアは将来構想として示したものの。地域や関係者の意向、社会経済情勢等を見極めて慎重に検討したい。

市所有地教職員住宅跡地売却1円でも高く売る努力を

齋藤 詔治

問 吉川市栄町一五〇番、宅地、1254・25平方メートルは、7381万円で市内の電気

工業(株)に売却された。市民より、大変安く売買された、処分地内に公売案内の立て看板やチラシ広告も無く売渡されたとの声。どの様な処分手法で行われたのか。

答総務部長 市の広報紙や市のホームページに掲載。計3回募集、1回目一般競争入札、2回目価格公表での一般競争入札。3回目価格公表し、先着順にて決定、随意契約により売却した。

問 入札による応札がなかったのはPR不足ではと考えるが。

答市長 法手続きに乗っ取り、適正に処理したと思っている。

議会を傍聴しませんか

3月定例会は47人が傍聴

次回定例会の予定

- 5月31日(金) 本会議(議案上程)
- 6月4日(火) 本会議(議案審査)
- 6月5日(水) 委員会(議案審査)
- 6月6日(木) 委員会(議案審査)
- 6月7日(金) 委員会(議案審査)
- 6月11日(火) 本会議(委員長報告)
- 6月12日(水) 本会議(一般質問)
- 6月13日(木) 本会議(一般質問)
- 6月14日(金) 本会議(一般質問)

本会議は午前10時、委員会は午前9時30分に開会します。

議会だよりがリニューアル!

今号より、議会だよりが新たな紙面となりました。読みやすく、分かりやすい紙面を心掛けていきます。

ご意見・ご感想を

お寄せください

議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお待ちしています。

〒342-18501
吉川市吉川二丁目1番地1
吉川市役所 議会事務局
FAX(982) 9421



常任委員会の審査から

議案や請願は詳細に審査するため、担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。主な審査内容を各常任委員長が要約してお知らせします。

総務水道常任委員会

◆一般会計当初予算

新庁舎設計業者選定にあたってプロポーザルの見込みは、公募型を想定しており、書類で5〜10社に選定し、プレゼンテーションを実施して決定する。ノンステップバス導入補助は、デマンド交通が必要では。平成25年度は1台分を予定し、100%を目指している。デマンド交通は研究していくが、現在、市として既存バス路線の充実を考えている。火葬場の利用状況と待ち時間は、式場に不足はないか。越谷斎場の利用は、火葬件数

が374件、式場利用が166件で、時期により一週間程度待つこともある。式場の増設を検討していく考えである。

賛成全員で可決

◆一般会計補正予算

市街化調整区域の固定資産税還付業務の進捗状況は、3月4日現在約87・3%、200件が終了し、3月末までには全て終了したい。

賛成全員で可決

◆水道事業会計当初予算

「安全でおいしい水の供給」は、石綿管布設替え工事で耐震化を図り、水質検査と末端で監視業務・検査を行っている。

賛成全員で可決

◆水道事業会計補正予算

事業見直しによる減額理由は、水道料金、加入者分担金収入減により石綿管布設替工事の一部を翌年に回した。

賛成全員で可決

◆吉川市新庁舎内に多目的・多機能スペースの設置を求め

パブリックコメントによる意見聴取などを行い、基本計画はそれを含めて策定されていく予定であることから、閉会中の継続審査とする動議が出された。

継続審査

建設生活常任委員会

◆地域主権改革一括法による条例の制定及び改正

市民から要望があれば条例に反映されるべきだが対応は、必要があれば改正していく。

賛成全員で可決

◆一般会計補正予算

橋りょう長寿命化計画の委託費2257万5千円の成果後の活用は、業務委託で調査をし、修繕計画を策定していく予定。

賛成全員で可決

◆一般会計当初予算

栄小学校南側横断歩道についての経過は、南側横断歩道の設置が却下になったことは周知であり、中央区画整理の部分は今後、吉川警察と調整に入る。公害対策費で平成24年度予算に計上された、新たな測定分析事業の結果は、

結果はホームページに掲載し、ダイオキシン、アスベストともに問題はなかった。

耐震改修の必要な件数の把握、耐震化率の目標や計画は大切である。リフォームと組み合わせれば、耐震改修が進むのでは。

リフォームについては国の動向を注視していく。

賛成全員で可決

農業後継者確保育成事業の研究対象者と認定農業者支援対策事業補助金の増額理由は、研修対象者は新規就農希望者で、増額は認定農業者の人数と要望額が増えたことによる。

ポンプ交換工事で能力は上がるか、補助金制度はあるか。能力は一緒に補助はない。

賛成多数で可決



建設生活常任委員会による現地視察

◆一般会計当初予算

小中学校、保育所の防災対策として、窓ガラスと蛍光灯の飛散防止対策予算が盛り込まれたが、その内容は、

窓ガラスには飛散防止フィルム、蛍光灯には飛散防止チューブをそれぞれ施すもの。

病児・病後児保育について、施設経営が赤字になっているところが全国的に多いようだが、当市はどうか。

当初の想定より登録者は多い。また、当市は委託事業として行っており、赤字になることはない。

学童保育費について、美南学童が新設されるが、クラス分けや施設の増設が必要などころはあるか。栄学童のクラス分けの必要性は、

クラス分けや増設が必要などころはない。栄学童は現在4クラスを有しており、将来的に130名となっても対応可能である。

8020推進事業予算の中身と、フッ化物応用協議会は今後どうするのか。

予算は歯科検診に係る歯科医師の報償、講演会の経費。フッ化物応用協議会については、局所応用であるフッ化物洗口、塗布、全身応用であるフロリデーシオンについて、市長に報告されている。協議会については終了となる。

賛成多数で可決

請願

今定例会では、1件の請願が提出されました。請願の要旨は次のとおりです。

吉川市新庁舎内に多目的・多機能スペースの設置を求める請願

吉川市文化連盟
会長 宮崎啓一
吉川市美術協会
会長 曾根康宏

紹介議員 稲垣茂行・降旗 聡
他11団体

新庁舎は、防災拠点としての役割や市民サービス向上のための機能に加え、市民に開かれた交流・連携の場としての機能が求められます。

新庁舎内に多目的・多機能スペースを設置することは、市民が文化活動を行う上で、目的に合わせて、いろいろな用途に使うことができ、活動や発表の場として必要な施設です。

なかでも、作品の展示や鑑賞に必要な設備を備えた展示室等が必要です。ぜひ新庁舎には、展示場としても使用できる多目的多機能スペースの設置の実現を図るよう請願致します。

新庁舎建設については、パブリックコメントにより、市民のみなさんの意見を伺うことが予定されていることから、この請願については継続審査とし、今後慎重に審査することになりました。

3月定例会 審議結果



《市長提出議案》

○=賛成、×=反対、欠=欠席、議=議長（議決には加わりません）、◎=議案提出者

議案名	議決結果	自民・みらい							共産			公明		改革		無所属						
		加藤 克明	中村 喜一	安田 真也	中嶋 通治	松崎 誠	山崎 勝他	野口 博	松澤 正	佐藤 清治	高野 昇	遠藤 義法	小林 昭子	互 金次郎	五十嵐 惠千子	小野 潔	稲垣 茂行	伊藤 正勝	稲葉 剛治	降旗 聡	齋藤 詔治	
吉川市新型インフルエンザ等対策本部条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市介護福祉総合条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市指定地域密着型介護老人福祉施設の指定に係る入所定員等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市準用河川条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市道路の構造の技術的基準に関する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市道路に設ける道路標識の寸法に関する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市個人情報保護条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市都市公園条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市移動等円滑化のために必要な特定公園施設等の設置に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
郵便切手類購入基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
損害賠償の額を定めることについて	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の路線認定及び廃止について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市一般会計補正予算（第5号）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

《委員会提出議案》

吉川市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

《議員提出議案》

吉川の子どもたちを放射能から守るために原発事故子ども・被災者支援法に基づく適切な対応を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	議	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	◎	○
吉川市歯科口腔保健の推進に関する条例	原案可決	○	○	○	○	◎	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35人学級実施を求める意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	×	議	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	×
「原発事故子ども・被災者支援法」の対象地域指定基準を早期に定めることを求める意見書	原案可決	○	○	◎	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
生活保護基準に係る級地引き上げを求める意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	×	議	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

《請願》

吉川市新庁舎内に多目的・多機能スペースの設置を求める請願	継続審査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
------------------------------	------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

* 会派名の「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議団」、「改革」は「市民改革クラブ」の略です。

編集後記

東日本大震災から2年。今年の桜は例年より早い開花でした。市内を南北に走る約500本の桜。厳しかった冬を耐え抜き爛漫と咲き誇る姿は、新たな命のシンフォニーのようです。「議会だより」も今定例会号より、タブロイド判に生まれ変わりました。少しでも読みやすく取り組んでまいりました。「変化することはチャンス」と今後も紙面充実に努めてまいります。

ある著名なジャーナリストと若手社会学者との対談に、「必要なのは糾弾ではなく、問題を解決すること」「今こそ分断を乗り越え日本の復興を」とありました。議会でも、真摯で前向きな議論をと決意も新たに。

互 金次郎

表紙の写真

30日には竣工記念式典が挙行され、校章デザイン案を作成した佐藤愛さん(中曽根小学校4年)に表彰状が授与されました。また、式典後に開催された内覧会は、千人を超える市民で賑わいました。

市内8番目の小学校となる美南小学校が4月に開校しました。開校に先立ち、3月